



## 「豊岡エコバレー・山宮地場ソーラー」 竣工後2カ月の発電の実績報告

環境都市「豊岡エコバレー」のシンボルである豊岡エコバレー・山宮地場ソーラーは、平成24年12月に竣工してから2カ月が経過した。この2カ月間の発電実績をお知らせする。

### 1 発電実績（平成24年12月16日～平成25年2月15日）

#### 発電電力量

本格稼動してから冬期の2カ月間の発電量について、実績値とシミュレーション値を比較すると、達成率は約65%となっている。

この要因は、パネルの一部への冠雪などが考えられる。

また、日射量当たりの発電量は、次のようになっている。

パネル上に積雪がない日の実績値はシミュレーションと同等以上の発電量を示している。

パネル上に積雪が見られる日はシミュレーション値を下回っている。

〔単位：kWh〕

		H24		H25		小計	H25	計
		12月 試運転	12月 16～31日	1月	2月1～ 15日		2月16日 ～12月15日	
シミュ レーシ ョン	発電電力量		16,096	35,200	21,690	72,986	545,014	618,000
	構成比		11.8%			11.8%	88.2%	100.0%
実績	発電電力量	(2,341)	8,943	23,215	15,392	47,550 (49,891)		
比較	発電電力量		7,153	11,985	6,298	25,436		
	- 達成率 /		55.6%	66.0%	71.0%	65.1%		

小計の（ ）の数値は試運転期間の発電量を加えた数値

シミュレーションに使用している日射量は、30年間（1961～1990年）のデータを用いた月平均の全天日射データ。豊岡測候所（豊岡市桜町5-26）の観測データを使用している。

#### 売電収入

〔単位：円〕

	H24.12月16日 ～H25.2月15日	H25.2月16日 ～12月15日	計
シミュレーション	3,065,412	22,890,588	25,956,000
実績	2,095,422		
比較 -	969,990		

発電電力量(kWh) × 単価 42 円で算出



## 2 運用状況等

発電開始以降、故障等もなく順調に発電が行われている。

雪や雲の影響により日射がなく、発電しなかった日は4日あった。

パネル上の積雪は、30度の傾斜および架台の高さ1mの効果により比較的スムーズにずり落ちている。

しかし、3枚組の1番下部のパネル上は、積雪に覆われることがある。

今年度については、発電所内の除雪は行わずに運用状況を検証し、次年度以降の対応を検討する。

## 参考

### 豊岡エコバレー・山宮地場ソーラーの目的

- 1 再生可能エネルギーの地産地消を進める。
- 2 エネルギー利用の多様化を図る。
- 3 降雪や日照時間等、条件の不利な地域での太陽光活用の可能性について検証する。
- 4 山間地域の未利用土地活用のモデルケースとする。

【問合せ】豊岡市政策調整部地域戦略推進課 0796 - 21 - 9012